

令和3年度一般会計決算や 本年度補正予算、人事案件など 23案件を可決・承認・認定・同意・報告 9月議会定例会

令和4年第3回町議会定例会が、9月5日から16日までの日程で開催され、「令和3年度一般会計決算」や「令和4年度一般会計補正予算」、「人権擁護委員の推薦」、「教育長の任命」などの23の案件が、全会一致で原案通り可決・承認・認定・同意・報告済みとされました。

今月号では、定例会初日に行われた渡邊町長の行政報告を抜粋して紹介します。

町長行政報告

豪雨災害の復旧に向け 全力で支援に取り組む

本年8月に発生した豪雨災害により、被害に遭われた皆さまに対し、お見舞い申し上げます。

町では、災害応急対応として全町

内会長と連絡を取っての安否確認、被害調査および消石灰・衛生指導のチラシの配布、消毒作業、災害ごみの個別回収、し尿等の処理、仮設トイレの設置などを実施しております。また、町社会福祉協議会では、8月15日から災害ボランティアセンターを設置し、ニーズ調査やボランティアの対応にあたっております。

8月17日には石井国土交通副大臣が来町され、佐竹秋田県知事をはじめ

め国土交通省職員、秋田県職員が復旧に向け現地を視察し、私のほかに、福原大館市長、田川三種町長の立ち合いのもと、県知事から石井国土交通副大臣に復旧に向けた緊急要望をしております。

8月23日に開催した「県道秋田八郎潟線道村大川線改良整備促進期成同盟会通常総会」では、同盟会会員から同意をいただき、大雨被害に見舞われた県内市町村への支援を要請する緊急要望書を県知事へ提出しております。

被災された皆さまが1日も早く元の生活を取り戻すことができるよう、引き続き全力で支援に取り組んでいくとともに、今後も災害による被害を未然に防ぐため、万全を期していきます。

森山無線中継施設用道路の 仮復旧工事は11月末に竣工予定

森山無線中継施設用道路の擁壁倒壊に関し、7月1日に通信事業者が来庁され、今後の対応等の説明がありました。これ以上の倒壊を防止するため、法面に土留めを設置する仮復旧工事を9月から着手することとし、工事期間中は、安全を確保するために通行止めとすることとなりました。

また、8月8日にも工事関係者らが来庁され、本年11月末を竣工予定とする工事内容などの説明を受けて



9月5日から16日までの日程で23の案件を審議し、可決・承認・認定・同意・報告済みとされた9月議会定例会

式会社」でまちづくり課職員3人、農林振興課職員1人と五城目森林組合職員2人が研修を行っております。

岩手県紫波町は、農業とともに林業が盛んな町で、平成21年度から始まった「オガールプロジェクト」は全国的にも知名度があり、そのプロジェクト内で再生可能エネルギー熱供給設備を導入していることから、本町の地域資源の有効活用としての木質バイオマス熱供給設備の視察をしております。

視察は、ガス化熱電併給設備を設置している老人ホーム、木質バイオマスの原料となるチップを扱っている紫波町農林公社、オガール内の町役場、宿泊施設、体育館、住宅45棟、保育園に熱供給をしているオガール

エネルギーステーションなどの設備を見学したほか、運営方法、課題、将来展望などの説明を受けております。

地元猟友会と連携し 熊による被害防止に努める

今年の熊の出没・目撃情報は8月29日現在、13件で、捕獲数は9頭となっております。出没箇所は広範囲にわたり、民家への接近なども見受けられたことから、地元猟友会などの協力を得ながら警戒にあたっております。

今後予想される熊の出没については、人身被害防止のため万全を期していきます。

館ノ下遺跡の 文化財調査報告書を刊行

浦横町大堰西地内で実施した館ノ下遺跡発掘調査の成果として、縄文時代前・中期と考えられる遺構、遺物を詳細にまとめた「五城目町文化財調査報告書」を本年6月に刊行しました。

この報告書は、国立国会図書館をはじめ、関係機関に送付しております。

町火葬場増築部分は 8月10日から供用開始

町火葬場改修工事の進捗率は、7月末で63・8％となっております。8月10日には増築建物を供用開始して



町火葬場の増築部分の工事が完了し、本年8月10日から供用開始をしています。

おります。

町では、仮復旧工事が円滑に進むよう協力していくとともに、復旧に向けて引き続き通信事業者と協議を進めていきます。

再生可能エネルギー導入に向け 視察研修を実施

地産地消のエネルギーで持続可能な環境を構築し、次世代が安心して暮らせるまちづくりへ取り組む足掛かりとして、7月27日に、岩手県紫波町の「紫波グリーンエネルギー株

ります。

引き続き、既存施設の工事を順次進め、令和5年1月31日の工期内の完成を目指しております。



豪雨災害への対応や、本年6月以降に生じた町政の動きなどを説明する渡邊町長

9月議会定例会で 可決・認定・同意された主な議案

◆令和3年度一般会計歳入歳出決算

歳入66億488万円、歳出61億6,128万円の決算を認定しました。詳細は4～5頁をご覧ください。

◆令和4年度一般会計補正予算

新型コロナウイルスワクチン接種事業に3,168万円など、1億1,606万円の増額補正。補正後の累計額は60億5,952万円です。

◆令和3年度各特別会計決算

4つの特別会計の決算を認定しました。

◆令和3年度水道事業会計決算

水道事業会計の決算を認定しました。

◆令和3年度下水道事業会計決算

下水道事業会計の決算を認定しました。

◆人権擁護委員候補者の推薦

12月31日で任期満了となる人権擁護委員の石井正さん（72歳・雀館）を再び推薦しました。また、同委員の畠山延子さん（66歳・黒土2区）と島崎春美さん（66歳・大川）が12月31日までの任期をもって退任することから、小玉久俊さん（63歳・雀館）と佐藤富貴子さん（61歳・西野）を新たに推薦することに同意を得ました。

◆教育長の任命への同意

10月4日で任期満了となる畑澤政信教育長（68歳・矢場崎）を、引き続き任命することに同意を得ました。